SONY

3-800-730-05(1)

カセットコーダー

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告　電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

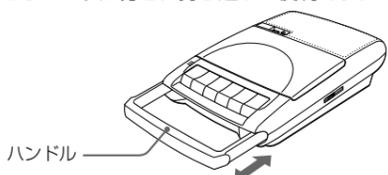
この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

TCM-939

ご注意

- 録り直しのきかない録音の場合は、必ず事前にためし録りをしてください。
- カセットコーダーの不具合により録音されなかった場合の録音内容の補償については、ご容赦ください。
- 長時間テープについて
  90分をこえるテープは非常に薄く伸びやすいので、こきざみな走行、停止、早送り、巻き戻しなどを繰り返さないでください。テープが機械に巻き込まれる場合があります。
- エンドレスカセットテープについて
  エンドレスカセットテープはお使いにならないでください。機械に巻き込まれる場合があります。

主な特長

- テープが終わりまで巻きとられると、押し込まれていたボタンが自動的にもとに戻る**オートシャットオフ機能**。
- 音を確かめながら早送り、巻き戻しができる**キュー／レビュー機能**。
- 頭出しに便利な**テープカウンター付き**。
- 簡単に引き出せる**ハンドル付き**。持ち運びに便利です。

よくあるお問い合わせ、窓口受付時間などはホームページをご活用ください。　**http://www.sony.co.jp/support**

使い方相談窓口

フリーダイヤル……………0120-333-020
携帯電話･PHS･一部のIP電話‥0466-31-2511

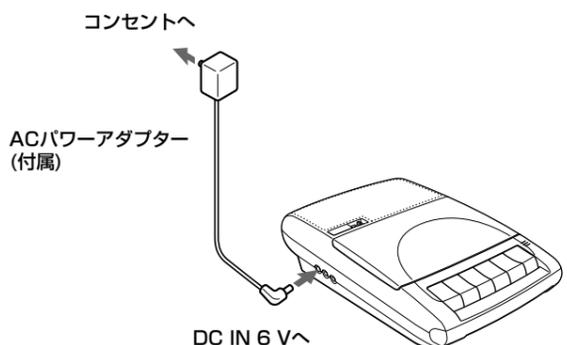
左記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「304」+「#」を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。

FAX 0120-333-389

ソニー株式会社　〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

コンセントにつなぐ

乾電池でも使えます。
「乾電池で使う」(裏面)をご覧ください。

1 つなぐ

ご注意

この製品には、付属のACパワーアダプター(極性統一形プラグ・JEITA規格)をご使用ください。上記以外のACパワーアダプターを使用すると、故障の原因になることがあります。

極性統一形プラグ

録音する

内蔵マイクですぐに録音できます。
録音にはノーマルテープ(TYPE I)をお使いください。

1 カセットを入れる

2 録音する

●録音ボタンを押す

►再生ボタンも同時に押し込まれます。

操作	押すボタン
録音を止める	■⏏停止/取出し
一時停止する	❚❚一時停止 一時停止を解除するには、もう一度押す。

ご注意

録音中の音を聞くことはできません。

テープカウンターを使う

録音を始める前に、TAPE COUNTER(テープカウンター)のリセットボタンを押して「000」にして録音を始めます。録音の頭を探すのに便利です。

あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。

テープを聞く

内蔵スピーカーから音が聞こえます。
ノーマルテープ(TYPE I)をお使いください。

1 カセットを入れる

2 再生する

操作	押すボタン
テープを止める	■⏏停止/取出し
一時停止する	❚❚一時停止 一時停止を解除するには、もう一度押す。
早送りする	►►早送り／キュー
巻き戻す	◄◄巻戻し／レビュー
音を聞きながら早送りする(キュー)	再生中に►►早送り／キューを押し続ける。
音を聞きながら巻き戻す(レビュー)	再生中に◄◄巻戻し／レビューを押し続ける。

テープの終わりでは

テープが終わりまで巻き取られると、押し込まれていたボタンは自動的に元に戻ります。

イヤホンで聞くには

別売りのイヤホンをイヤホンジャックにつなぎます。イヤホンがイヤホンジャックにつながれているとスピーカーから音は出ません。

外部マイク(別売り)から録音する

ご注意　録音する前に
- 接続コード類のプラグはしっかり差し込んでください。
- 接続や音量調節の失敗を防ぐため、本番前に試し録音をしてください。
- 下の例はソニー製品の場合です。他社製品との接続がうまくいかないときは、その製品の説明書をご覧ください。

マイクジャックにプラグをしっかり差し込むと、内蔵マイクは自動的に切れ、外部マイクの音を録音します。プラグインパワー対応のマイクを使うと、マイクの電源は本機から供給されます。

本機にカセットを入れ、●録音ボタンを押します。

乾電池で使う

単3形乾電池4本を入れる

ご注意
新しい乾電池と使用した乾電池、または種類の違う乾電池を混ぜて使用しないでください。

乾電池を取り出すときは

乾電池を交換する時期

音が不安定になったり、雑音が多くなってきたら、乾電池は4本とも新しいものと交換してください。

乾電池の持続時間

使用電池	録音時(JEITA)	再生時(JEITA*)
ソニーアルカリ乾電池LR6(SG)使用時	約8.5時間	約9時間
ソニー乾電池R6P(SR)使用時	約3時間	約3時間

* JEITA(電子情報技術産業協会)の測定基準に基づき、音量7分目程度でミュージックテープをスピーカーで再生した場合。

乾電池は持続時間の長いアルカリ乾電池をおすすめします。

ご注意

録音について
- 録音には、必ずノーマルテープ(TYPE I)をお使いください。(CrO_2／メタルテープでは正しく録音されません。)
- マイクジャックに外部マイクが差し込まれていると、内蔵マイクを使っての録音はできません。
- 録音中、マイクを電灯線や蛍光灯に近づけすぎると、ノイズが入ることがあります。

大切な録音を守るには
カセットのツメを折ると、録音状態にできなくなるので誤って消してしまうミスが防げます。ツメを折っても穴をふさぐと再び録音できます。

乾電池について
乾電池の使いかたを誤ると、液もれや破裂のおそれがあります。次のことは必ずお守りください。
- ⊕と⊖の向きを正しく入れてください。
- 乾電池は充電できません。
- 長い間使わないときは、取り出しておいてください。
- 液もれが起こったときは、液をよくふきとってから新しい乾電池を入れてください。
- 持ち運ぶときはキーホルダーなどの金属類と一緒にポケットに入れないでください。乾電池の⊕⊖、または乾電池ケースの端子が金属でつながるとショートし、発熱して危険です。
- ACパワーアダプターをDC IN 6 Vジャックにつないでいると、乾電池ではお使いになれません。

取り扱いについて
- 落としたり、強いショックを与えたりしないでください。故障の原因になります。
- 次のような場所には置かないでください。
  - 一温度が非常に高いところ(60℃以上)。
  - 一直射日光のあたる場所や暖房器具の近く。
  - 一窓を閉めきった自動車内(特に夏季)。
  - 一風呂場など湿気の多いところ。
  - 一磁石、スピーカー、テレビなど磁気を帯びたものの近く。
  - 一ほこりの多いところ。
- 長い間使わなかったときは、再びお使いになる前に、数分間再生状態にして空回しをしてください。良い状態でお使いいただけます。

キャッシュカードや定期券など、磁気を利用したカード類をスピーカーに近づけると、マグネットの影響で磁気が変化してカードが使えなくなることがありますので、ご注意ください。

万一故障した場合は、内部を開けずにお買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

お手入れ

よい音でテープを聞くために
10時間程度使ったら、別売りのクリーニングキット(KK-41)でヘッド、キャプスタン、ピンチローラーをきれいにしてください。
図のように、指で示されたレバーを押しながら●録音ボタンを押し込んで、お手入れをしてください。お手入れが終わったら、■⏏停止/取出しボタンを押してください。

本体表面が汚れたときは
水気を含ませた柔らかい布で軽くふいたあと、からぶきします。シンナーやベンジン、アルコール類は表面の仕上げを傷めますので使わないでください。

故障かな？

修理に出す前にもう１度お調べください。

症状	原因／処置
録音できない。	• カセットが入っていない。 • カセットのツメが折れている。→録音内容を消してもよい場合は穴をふさぐ。 • 乾電池が消耗している。→4本とも同じ種類の新しいものと交換する。 • 録音／再生ヘッドが汚れている。→クリーニングする。
再生できない。	• テープが終わりまで巻き取られている。
操作ボタンを押しても動作しない。	• 乾電池の⊕と⊖の向きが正しくない。→向きを確認して入れなおす。 • 乾電池が消耗している。→4本とも同じ種類の新しいものと交換する。 • 一時停止ボタンが押されている。 • ACパワーアダプターが正しく接続されていない。 • ACパワーアダプターが本体に差したままになっている。→ACパワーアダプターがジャックに差してあると、それが優先されるので、乾電池使用時には本体から抜いておく。
スピーカーから音が出ない。	• イヤホンが差し込まれている。 • 音量が最小になっている。
音が小さい。 音質がよくない。 雑音が入る。	• 乾電池が消耗している。→4本とも同じ種類の新しいものと交換する。 • 録音／再生ヘッドが汚れている。→クリーニングする。 • カセットテープをスピーカーの上に直接置いていた。(直接置くと音質が劣化することがあります。) • ノーマルテープ以外のテープに録音した。
前の音が完全には消えない。	• 消去ヘッドが汚れている。→クリーニングする。

主な仕様

トラック方式	コンパクトカセット　モノラル
スピーカー	直径6.6 cm
周波数範囲(JEITA*)	TYPE I (ノーマル)カセット 150 Hz～8,000 Hz (録音時)
入力端子	マイク(ミニジャック／プラグインパワー対応) (1) 最小入力レベル　0.775 mV インピーダンス3 kΩ以下のマイク用
出力端子	イヤホン(ミニジャック) (1) 負荷インピーダンス　8 Ω～300 Ωのイヤホン用
実用最大出力(DC時)	スピーカー　400 mW (JEITA)
電源	DC 6 V、単3形乾電池4本使用 DC IN 6 Vジャック(定格6 V) 付属のACパワーアダプターを接続してAC 100 Vから使用可能。
最大外形寸法	約114 mm × 60 mm × 237 mm (幅/高さ/奥行き)(JEITA) 最大突起部含む
質量	本体 約675 g ご使用時 約780 g(乾電池R6P(SR) 4本、カセットテープC-60HFを含む)
付属品	ACパワーアダプター (1) 取扱説明書 (1) ソニーご相談窓口のご案内 (1) 保証書 (1)
別売りアクセサリー	ACパワーアダプター　AC-E60M エレクトレットコンデンサーマイクロホン ECM-T15 イヤホン ME-L82

*JEITA(電子情報技術産業協会)規格による測定値です。

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

保証書とアフターサービス

保証書
- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間はお買い上げ日より1年間です。

アフターサービス
調子が悪いときはまずチェックを
この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはサービスへ
お買い上げ店または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について
当社ではカセットコーダーの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後最低6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能な期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店またはサービス窓口にご相談ください。なお、補修用性能部品の保有期間は通商産業省の指導にもよるものです。